

第1回 三八・上北圏域大規模氾濫時の減災対策協議会 ～「水防災意識社会 再構築ビジョン」県管理河川への拡大～

昨年の関東・東北豪雨や本年8月の台風10号による大規模な水害など、現状の河川的能力を超える大災害が頻発していることから、これらに社会全体で備える「水防災意識社会」の再構築は喫緊の課題。

このため青森県では、河川管理者、県、国、市町村等の減災の取組を共有し、社会全体の水防災意識を確実なものにするために協議会を設置し、概ね5年以内に行う取組を、年内に取りまとめることを目指す。

開催概要

■日時 平成29年5月17日(水)10:00～11:30

■会場 十和田合同庁舎

■出席者

八戸市長、十和田市長、五戸町長、階上町長、新郷村産業建設課副参事、六戸町副町長、おいらせ町長、六ヶ所村長、青森地方気象台長、青森県(県土整備部長、危機管理局長、三八地域県民局地域整備部長、上北地域県民局地域整備部長)

<アドバイザー>

国土交通省東北地方整備局

(河川部 地域河川調整官、青森河川国道事務所 調査第一課長、水防企画係長、高瀬川河川事務所 副所長)

■議事

- ・設立趣意(案)・規約(案)・傍聴規定の確認
- ・「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく県管理河川での取組について
- ・現状の水害リスク情報や取組状況の共有
- ・今後のスケジュール(案)について

協議会の様子



H29.5.17協議会の開催状況

■今後のスケジュール(予定)

- ・H29. 7 第1回 幹事会
 - ・H29. 8 第2回 幹事会
 - ・H29. 9 第2回 協議会
- 年内目標:水防災意識社会の再構築に向けた取組方針の発表